

# 特許の交渉と訴訟

— その全体像と各ステップ —

日時  
平成 25年 4月 11日 (木)  
10時～16時10分 (開場9時30分)

## 特許係争の各ステップにおける 適切な意思決定と効果的なアクションを解説!

特許係争には、調査、警告書の授受、交渉、提訴、審判請求、証拠資料(実験報告書/専門家意見書等)の蒐集、和解、判決後の対応など、さまざまなステップがあります。各企業の最前線で奮闘する担当者は、それぞれ役割を分担しなければなりません。各ステップにおける効果的なアクションを実行し、適切な意思決定をなすためには、将来のステップの見通しとそれまでの経緯とを十分に理解することが必須となります。また、被疑侵害者へのサプライヤーが絡んで、両面対応が必要となってくる場合には、全体把握の必要性は一層強まります。今回は、できるだけ実務的な感覚や相場観といったものさしを交えながら、全体像と各ステップの位置づけ及び意義について解説します。

是非、この機会に多数で参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

日本弁理士会会員の皆様へ

(財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。  
この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。  
この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師: アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士 城山 康文氏

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場所:

銀座会議室(三丁目)2階A室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル  
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口  
より徒歩約2分)

## 特許の交渉と訴訟 アジェンダ

- 交渉の土俵設定
- 交渉に際して収集・検討すべき情報及び選択肢
- 交渉に際して相手方に開示・提示する情報の範囲
- 合意書作成に際しての留意点
- 交渉から訴訟に移行する際のハードル
- サプライヤーの特許保証とその履行
- 訴訟と審判の各スケジュールと相互の影響
- 立証(実験報告書／専門家意見書など)
- 裁判所での和解交渉
- 訴訟・審判記録の公開と秘密保持
- 製造販売差止命令への対応

最新のセミナー情報をご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

### 「特許の交渉と訴訟」参加申込書 (H25. 4. 11開催)

ご所属名	電話
	F A X
	E-mail
ご住所 〒	
参加者	
お名前	部署名
お名前	部署名
お名前	部署名
備考欄	
申込先	<b>FAX : 03-3535-4884</b> <b>E-mail : seminar@chosakai.or.jp</b>
	財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881